

2017-18 RIテーマ ローターリー：変化をもたらす

碓氷安中ロータリークラブ週報 NO. 887

会長 櫻井幹男 幹事 室橋信好

RI承認 1998年4月15日(平成10年)



ロータリー：
変化をもたらす

- ◆例会場 並木苑 TEL 027-382-0730 木曜日 12:30~13:30
◆事務局 安中市原市587-1(榎)並木2F TEL 027-380-1322 FAX 027-380-1323
E-mail usuiannaka@rid2840.jp ホームページ www.rid2840.jp/usuiannaka

2017年8月17日(木) 第6回例会

◆点鐘

◆ロータリーソング 我らの生業

◆ご来訪者紹介

第6分区ガバナー補佐 岡田稔様(富岡中央RC)



パイナップルの日

◆会長報告

こんにちは。夏なのに雨続きで変な天候ですが、今日は全員出席で100%例会を達成出来ました。去年も何度かありましたが早速達成できました。皆さんには感謝申し上げます。今日は岡田ガバナーさんにお越し頂きありがとうございます。もし質問がありお受けして頂ければ幸いです。毎回お話していますが、今日は何の日?今日はパイナップルの日だそうです。8と7の語呂合わせでパイナップルの会社ドールが制定した日だそうです。今週は19日にR財団のセミナーがありますので、柳生さんと行ってきます。安中RCから一緒にしませんかと話を頂いていますので、今回セミナー行ってお話を聴いてきて報告しながら検討できればと思います。宜しくお願いいたします。

◆幹事報告

- *田中ガバナー第6分区合同公式訪問のご案内10月1日(日)ホテルアミューズ富岡
- *ハイライトよねやま209号
- *各クラブの例会変更
- *安中市社会福祉協議会より特別賛助会費のお願いが来ています。また、「社協あんなか」61号が来ています
- *安中市より「福祉ふれあいまつり2017のご案内がきています。
9月17日(日)午前9時~午後3時 安中市スポーツセンター
- *安中市商工会より「あんなか祭り」「産業祭商工祭り」への協賛金のお願い

◆出席報告

会員数 10名 出席数 10名

出席率100%



◆委員長報告

*ニコニコボックス報告

岡田ガバナー補佐より頂きました。

櫻井幹男会長 ガバナー補佐をお迎えして



◆ご挨拶 岡田ガバナー補佐

ガバナー補佐を仰せつかりました岡田です。富岡中央RCです。一度こちらにお伺いしたことがありその時はおうどんでした。非常に珍しいので覚えておりました。今日はまた豪華なうなぎを頂きまして、また記憶に残るのではと思います。ありがとうございます。富岡中央はカレーが多いです。今日お伺いしたのはガバナー補佐として初めて地区の仕事につきました。各クラブとガバナーの流れを良くする（情報）という仲介役が補佐の仕事かなと思います。またクラブの要望を地区にあげることも仕事なので何かあれば承りたいと思います。ガバナー、クラブにいろいろな面で応援させて頂きます。田中さんは会員増強が第一番、次に公共イメージアップ。ぐんま経済新聞に今日クラブの会長さんが載っています。地元の上毛新聞はイベントなどあればすぐ飛んできます。または写真を撮って持って行けば取り上げてくれると思います。彼らは記事を探していますから。今月の月信にガバナーが会員数についてがっかりしたと記してありました。ここ1年でわずかに6名の増だった、田中年度の目標は2400名です。ガバナーはまた強く言うてくるでしょう。碓氷安中は純増1名です。女性会員がいないクラブは県内で6クラブです。そのうち2クラブは第6分区です。是非女性会員入れてほしいです。10月1日は第6分区合同ガバナー公式訪問があります。当日は役員は10時からですが碓氷安中は11時40分から25分間、一般会員は14時10分から合同例会です。例会ですから全員登録が原則ですので出来るだけ出席お願いいたします。会長さんは7分位でクラブの方針や進捗状況を話して下さい。増強委員長か公共イメージアップの委員長さんが代表して7分位話して頂く。懇親会が最後にありますが、都合のつかない方は結構です。9月21日に田中ガバナーがメイクをしますのので宜しくお願いいたします。

ガバナーの方針と合同公式訪問のお話をさせて頂きました。わからないところがありましたらなんでもお話下さい。是非合同例会出席お願いいたします。以上です。

質疑応答

昼食は各々でとっていますが、

早く終わってしまうクラブや午後からのクラブもありますので各々とさせて頂きました、申し訳ありません。

◆卓話 静会員 「うなぎについて」

岡田ガバナー補佐大変ありがとうございました。今年の田中ガバナーの意向に沿いまして出来るだけ会員拡大に公共イメージアップに努めていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

今日うなぎを召し上がっていただきました。日本ではこの時期にうなぎを食べます。中国、タイ、マレーシアでもこういう習慣はないです。日本特有のことで昔から食べていたと思います。丑の日に食べようとなったのは江戸時代です。平賀源内が飲食店組合から外食があまり出ないのでどうしたらいいかと言われ丑の日にうなぎを食べたらどうかというキャンペーンをして過去最大のキャンペーンになりいまだに続いているということです。

どうしてこの日に食べるのかはわかっていませんが、そうなっているのだから食べよう。世の中のうなぎのピークはいつかというところだと6月です。人の体がじめじめして体力つけたいなと動物的本能を感じるのが6月ごろと言われてます。スーパーで買ってきて食べるというのが最大需要です。それが6月です。丑の日が日にちとしては一番ですが、時期では6月が圧倒的です。昨今金額が上がっております。今年は落ち着いていますが。特に国産のうなぎと言われるものです。20年間で2倍くらいになっています。売値は2倍には出来ない。今うなぎをメインにやっているお店は東京の老舗とか100年以上やっていて職人が10人位いる店以外はありません。並木苑で結構売れるのはなぜかというと、うなぎもやっている、うなぎをイベントとしてやっている事業者なので売れる。うなぎを調達するのは2月ごろです。今年うなぎの需要はということで決めていきます。今日食べて頂いたのは中国産です。出所が分からないのが一番怖いので、大きな商社で問屋を通じたもの、信頼できるものを食べて頂きます。もっとも安心して食べて頂ける中国産です。国産のうなぎはどうかというと、生で仕入れるのでこの辺は高崎から仕入れてます。養鰻業者の横田さん。豊岡で育てているうなぎを持ってきて頂いてます。他は九州の大隅や長崎です。気温が高い温泉の熱を使って育てている、成長が早い。昨今出荷を伸ばしているのが九州のうなぎです。もともと天然のうなぎだけだったのがなぜ少なくなってしまったのか。原因として川の護岸工事が進んでしまった。乱獲、中国や北朝鮮などの乱獲が言われていますが、日本人の乱獲が非常に多いです。捕獲高は規制がありますが。各漁船は何トンまでですよ、と決まっているが実際にはオーバーしたときに罰則があるかというところはありません。アメリカやヨーロッパの漁師さんは非常に金持ちです。息子さんが継ぎたい職業の1つ。日本の漁業に携わっている人は常に厳しい状況を置かれています。日本は延々に無限にあるだろうと獲り続ける民族。うなぎだけではなく、そういわれています。養殖をすればいいので、シラス（うなぎの子）を海から獲ってきて育てているので、シラス量が少ないと価格に影響してくる。近大マグロが今持てはやされていますが、いつごろから研究されているかというところ戦後すぐですので70年も掛かってようやくです。



いまこの気温で厳しいですが、職人が最高に美味しいと思って作ってくれています。味と品質にこだわって提供させて頂いております。うなぎは「たれ」が重要で火事があったとしてもそれだけは持ち出す。100年以上も継ぎ足して作っているお店もあります。職人の技だなと感じます。私はこの時期結構食べますが職人は毎日作っていると嫌になるそうです。

うなぎの話させて頂きましたが、まだ倉庫にあります、国産のうなぎも養鰻の池に泳いでおりますので、よろしかったらご注文いただければ幸いです。今ありがとうございました。

◆点鐘

